

外来種

リスクから

生物多様性を

考えるシンポジウム

外来種問題における地域対策の課題と展望



2015年10月25日(日)

13:00-17:00

会場：ホルトホール大分 大会議場
(大分県大分市金池南一丁目5-1)

【申込方法】

定員：300名

(参加費無料・事前申込必要)

「外来種シンポジウム参加申込」と明記

①氏名②所属③連絡先を10月16日(金)までに下記へお申込みください。

NPO 法人おおいた環境保全フォーラム

TEL/FAX：097-529-5046

E-mail：

kei_hi.uchida@yellow.plala.or.jp

主催：NPO法人おおいた環境保全フォーラム

共催：日本文理大学

北海道大学(院・文)地域システム科学講座

後援：環境省九州地方環境事務所、大分県、大分市

《プログラム》

第一部

13:00~13:20
【開会挨拶】

池田 透 (北海道大学大学院)
「外来種から地域の生物多様性を守るために」

13:20~14:00
【基調講演】

五箇 公一 (国立環境研究所)
「外来種対策のこれまでと、成果とこれからの課題」

14:00~14:30
【事例報告】

山田 文雄 (森林総合研究所)
「外来捕食性哺乳類マンガースの根絶対策の取り組みと今後」

14:30~15:00
【事例報告】

戸田 光彦 (自然環境研究センター)
「爬虫両生類をめぐる外来種問題と対策
～小笠原のグリーンアノールの事例～」

— 休憩15分間 —

15:15~16:00
【事例報告】

島田 健一郎 (大分市環境対策課)
「大分市のアライグマ対策
～新しい捕獲システムの構築とこれからの課題～」

第二部

16:00~17:40
【パネル
ディスカッション
+質疑応答】

司会・コーディネーター 杉浦 嘉雄 (日本文理大学)
パネリスト
①池田 透 ②五箇公一 ③山田文雄 ④戸田光彦

17:40
【閉会挨拶】

主催者代表 内田 桂
(NPO法人おおいた環境保全フォーラム)



*本シンポジウムは、平成27年度(独法)環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて開催します。